



キャンパス × キャリア 企業で輝く女性の リアルVOICE

大分県
女性活躍応援県おおいた認証企業
ロールモデル紹介



株式会社 保険プランニング大分
かわの かよ
業務課 河野 佳代さん(左)
宮崎県出身。日本文理大学を卒業後に大分で、自動車ディーラーや建設業界の仕事を経験。結婚・出産を機に退職し、2023年に同社へ入社。梅木さんの業務を引き継ぐ形で、生命保険関連の事務を担当。5歳のお子さまの子育て真っ最中。

うめき ゆい
営業課主任 梅木 希衣さん(中)
大分市出身。立教大学を卒業後に東京で働いていたが、子育てとの両立を考えて大分へ帰郷し、2012年に同社へ入社。小学6年生と3年生の2人の子育て中。事務職を経て営業職になり、自動車保険、火災保険、生命保険など保険全般を扱う。

インタビュー
たに さほこ
谷 早帆子さん
立命館アジア太平洋大学サステイナビリティ観光学部一回生。ローカルとグローバル、どちらの視点も学べることに魅力を感じ、昨年4月に入学。衰退が進む地域コミュニティの機能を還元させるため、観光学と地域学を学んでいる。

仕事と子育てをどのように両立していますか。
事務は17時半に帰れると決まっています。営業の場合も、お客様の都合によっては帰宅が遅くなることもありますが、自分である程度スケジュールの管理が可能です。仕事が休みの土日は必ず、子どもと一緒にいることを心がけています。

子どもが体調不良のときは休んでいいと言ってくれるのがありがたい一方で、迷惑をかけたという気持ちはやっぱりどこに残りますね。
子どもの急な体調不良で病児保育を頼もうと思っても、病院を受診しないと預けられないんですよ。急に遅刻せざるを得ない場合もあり、そんなときは申し訳なさを感じます。

前職では、月に1回か2回土曜休みがあるかないかでしたが、今は土日祝休みで連休もしっかり取れるので、子育ての時間をきちんととれています。
特別な制度はないですが、社員全員が積極的に有休を使って

上司から一言
2人とも最初は苦労もあったと思いますが乗り越えてくれました。毎日がんばっている姿を見ているとこちらが学ぶことも多いです。一緒に笑い、悩みながら、ともに成長していきたいです。

営業課リーダー
糸永 奈々世さん

企業紹介 株式会社 保険プランニング大分
1997年に設立した保険の総合代理店。高いプランニング力と手厚いアフターサポートを武器に、お客様に寄り添いながら最適なプランを提案。

インタビューを終えた私の視点
私は、仕事と家事の両立に関して諦めや焦りの感情を持っていました。今回、そのライフスタイルを実現されているお二人にお話を聞き、両方を充実させることが総合的に良いのではないかと考えが変わりました。それでも、両立は容易ではないため、会社や周囲の人たちのサポートの重要性も認識しました。良い職場環境がノーマルになれば、今後就職をする若者が諦めず、焦らず、自分らしいライフスタイルを選択できると思います。

過去の取材記事はこちら
バリエーションが豊富で、子どもが生まれればやっぱりかわいい。でもずっと一緒にいるとストレスがたまるので、仕事もストレス発散になっていきます。仕事も私生活も上手に両立できる環境を整えられれば、自分らしい日々を送れると思います。

私生活とキャリアの両立にはジレンマも多いなか、子育てをしながら働く社員の多い企業があるという。今回は大分市羽屋の『株式会社保険プランニング大分』で女子大学生の視点から働くママにお話を聞いてきました。
大分県出身で、大学で上京し東京で働いていました。出産を経て大分に戻り、弊社で営業を担当しています。

経歴と現在の仕事内容を教えてください。
大学卒業後、ディラーや建設会社で働いていました。現在は、生命保険の事務をしています。

転職された理由は何ですか。
両親が共働きの家庭で育った私は、働きながらもできるだけ子どもとの時間を大切にしたいと考えていました。そこで「私生活が楽しくない」と仕事はできないという価値観を持つ社長と出会い、入社しました。求人票の上では良いことを言う会社もあるのですが、社長の存在が、一番の安心材料になりました。

保険に対して当初抵抗があったので、会社は魅力的なだけで躊躇する気持ちもありながら面

面談が共働きの家庭で育った私は、働きながらもできるだけ子どもとの時間を大切にしたいと考えていました。そこで「私生活が楽しくない」と仕事はできないという価値観を持つ社長と出会い、入社しました。求人票の上では良いことを言う会社もあるのですが、社長の存在が、一番の安心材料になりました。
私は最初に事務で入社し、営業のサポートを行っていました。子育ても落ち着いたため、自分で発信してお客様に会いに行く営業職に挑戦してみようと思いました。

生命保険だけで8社ほど扱っており、それぞれ形式が異なるため、先輩方に確認しながら対応しています。仕事を一人で完結できるようにも対応できるようなことが目標です。

まさに、「子どもがいることをひとつのスキルとして認めてくれる会社ですね。お二人は特に私生活を大事にされているように感じましたが、キャリアアップについてはどう考えていますか。
私は最初に事務で入社し、営業のサポートを行っていました。子育ても落ち着いたため、自分で発信してお客様に会いに行く営業職に挑戦してみようと思いました。

女性の活躍を応援します!

女性活躍応援県 おおいた

大分県女性活躍ポータルサイトでは、大分県の女性活躍推進に関わる全ての情報を掲載しております。定期的にセミナー開催のご案内や、女性活躍に取組む企業、女性ロールモデルの紹介をしております。

詳しくはこちら!

お問合せ | 大分県消費生活・男女共同参画プラザ 参画推進班 TEL.097-534-2039